

**表紙の写真：
湘南藤沢メディアセンター1階オープンエリア**

湘南藤沢キャンパス創設の翌年（1991）の竣工以来、メディアセンターは研究・学習活動の拠点として学生生活の中心にある。1階のオープンエリアには当初100台を超えるワークステーションが並んでいた。その後、めまぐるしく変化する情報社会の先端をいく環境の提供に努め、機器のリプレースを繰り返してきたが、15年を経過して書架や什器の増設、配置変更が必至となり、2006年春に大規模な改修工事を行った。スペースの使い方を全面的に見直し、サービスカウンター、AV資料書架、AV編集機器、PCおよび周辺機器を機能的に、またプライバシーにも配慮した形で整備した。多様な目的をもった利用者が集まり、学び、生み出す、キャンパスの情報発信基地である。

（湘南藤沢メディアセンター 関 恭子）